

平成24年度 第31回 関東ブロックスポーツ少年団競技別交流大会

(ミニバスケットボール競技)茨城県予選大会決勝(男子)

チーム名		14		9		チーム名
ソニックキッズ	42	10	VS	14	41	土浦
		10		10		
		8		8		

互いに地区を2位で県大会に進出してきたチーム同士の対戦となった。
立ち上がりから互いのシュートが決まらず、開始1分以上無得点がつづく重い展開。
白⑤のシュートで先制するも青もすぐに入れ返す。
クォーター中盤から、白はオールコートディフェンスで得たボールを⑤⑥を中心に確実に攻め加点していく。
青も相手ファールで得たフリースロー決め追いすがる。

白は④のミドルシュート、スクリーンプレイでリードを広げにかかるも、青⑦の高さを生かしたリバウンドからのシュートで応戦する。
白は④⑦を中心にインサイド、アウトサイドと多彩に攻める。
青は⑭の小さいながら献身的なディフェンスで粘りを見せ、⑦がゴール下を制し1点差まで詰め寄る。

白はハーフコートのゾーンディフェンスにし、ペイントエリア付近を固める作戦に出るが、青⑦の高さを守りきれず連続得点で逆転を許す。
徹底して⑦を中心に攻め続ける青に対し、白も速攻やミドルシュートで追いかけ、クォーター終了間際のシュートで再逆転に成功し、白の1点リードで最終クォーターへ。

白がオールコートのプレスとハーフのゾーンをうまく使い分け、青のエース⑦のシュートの精度が落ち始める。
青は焦りから強引な攻めとなり⑦が連続してオフenseファールを犯す。
青は勝負どころで⑤のミドルシュートが決まり、流れを引き込もうとするが、白もミドルシュートを連発しそれを許さず、一進一退の攻防となる。
白1点リードで迎えた終盤、逆転を狙い焦った青⑦が痛恨の5ファールで退場。残り4秒をボールキープし白ソニックキッズが接戦をものにし優勝を決めた。

(戦評) (関東地区) 平松英晃